

2016年7月吉日

株式会社 MONIC  
Digimarc Corporation  
大日本印刷株式会社  
株式会社サトー

## News Release

### MONIC、米国 Digimarc、大日本印刷、サトーが、 Digimarc Barcode®を活用した“未来のお買い物”に関する協業を開始

株式会社 MONIC(以下;MONIC)、米国 Digimarc Corporation(以下:デジマーク社)、大日本印刷株式会社(以下:DNP)、株式会社サトーの4社は、デジマーク社の電子透かし技術\*<sup>1</sup>である Digimarc Barcode®を活用した“未来のお買い物”に関する研究会を発足し、日本での市場の立ち上げを目指すための協業を開始します。

目に見えない電子透かしの Digimarc Barcode®を商品パッケージ全体に埋め込むことで、パッケージのデザインを損なうことなくレジでの精算時のバーコードの読み取り作業の時間を、従来より格段に速めることができます。4社は、流通小売企業や食品・日用品メーカー、POS レジメーカーなど、広く研究会への参加を呼びかけると共に、市場への普及に向けた活動を推進していきます。

#### 【背景】

国内では近年、少子高齢化にともなう商圈の人口構成の変化や、情報通信技術(ICT)の進化などによって生活者のライフスタイルや購買行動が変わってきています。流通小売の現場では、生活者の多様なニーズに対応した製品・サービスの充実、店舗やネットなどのあらゆる顧客接点を活用するオムニチャネル化への対応、他店との差別化などが求められる一方で、レジオペレーターをはじめとする店舗の人員不足や人件費の高騰などが課題となっています。

今回4社は、Digimarc Barcode®を活用して、商品パッケージ全体に GS1 識別コード GTIN\*<sup>2</sup>を埋め込むことにより、レジで商品価格を読み取る作業の速度を格段にあげ、レジオペレーターの人数と人件費の削減および CS(顧客満足)の向上につながる、“未来のお買い物”の姿を探っていきます。

また、Digimarc Barcode®とスマートフォンを活用して、流通小売企業や食品・日用品メーカーと生活者の新しいコミュニケーション手法の検討なども行います。

#### 【Digimarc Barcode®とは】

デジマーク社がライセンスを保有する電子透かしの技術で、任意の情報を GS1 識別コード GTINとして、パッケージやシール、ラベル等に目に見えないように埋め込むことができます。パッケージ全体に Digimarc Barcode®を入れることにより、どこからでもコードを読み取ることができ、通常1箇所印刷される既存のバーコード等の読み取り作業と比べて、高速かつ確実に情報を読み取ることができます。

Digimarc Barcode®の導入は、既存の POS レジや業務用ハンディスキャナー、スマートフォンへ専用ソフトウェアを組み込むことで、商品パッケージに埋め込まれた Digimarc Barcode®を容易に読み取ることができます。



## 【Digimarc Barcode®を活用したソリューション例】

### ●レジでの価格の読み取り速度を従来より格段にアップ

パッケージ全体に Digimarc Barcode®を埋め込むことで、レジでの精算スピードを従来のバーコードと比較して格段に速めることができます。Digimarc Barcode®は目に見えない状態で埋め込むことができるため、パッケージのデザインを損ねることはありません。

### ●生活者と企業との新しいコミュニケーションを実現

生活者のスマートフォンに専用ソフトウェアを組み込むことで、パッケージに埋め込まれた Digimarc Barcode®の内容を読み取ることができます。これまでパッケージのスペースの制約によって掲載できなかった各種情報も生活者がスマートフォンで確認できるため、新商品やキャンペーン情報の詳細など、メーカーと生活者のダイレクトなコミュニケーションにつなげることができます。流通小売企業が顧客を囲い込むためのクーポン発行などのインセンティブにも利用可能です。

## 【“未来のお買い物”に関する研究会について】

MONIC・デジマーク社・DNP・サトーの4社は、幹事会社として“未来のお買い物”に関する研究会を発足させ、流通小売企業や食品・日用品メーカー各社との連携を図っていきます。当研究会では、日本の流通小売企業やメーカーが抱える課題を解決し、生活者にとってより便利で楽しいお買い物を実現するイノベーションを起こすため、Digimarc Barcode®の電子透かし技術を活用した市場の立ち上げを目指します。

## 【今後の展開】

4社は、“未来のお買い物”に関する研究会での活動を経て、2016年度中に実証実験を実施します。また、2018年度に流通小売業や消費材メーカー向けに、ライセンスや SDK (Software Development Kit:ソフトウェア開発のためのパッケージ) の提供などを開始し、2020年度に50億円の売上を目指します。

\*1 電子透かし技術：画像・音声・動画等のデータに目に見えたり耳に聞こえたりしない任意の情報を埋め込む技術。

\*2 GS1 識別コード GTIN (Global Trade Item Number)：国際標準の流通システムを推進する機関 GS1 が定める国際標準の商品識別コードの総称で、JAN コードなどが含まれる。

※Digimarc Barcode®は、デジマーク社の米国での登録商標です。

※その他、記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

大日本印刷株式会社      本社:東京都新宿区    社長:北島義俊    資本金:1,144 億円

Digimarc 社                      本社:米国オレゴン州ビーバートン    CEO:Bruce Davis

株式会社サトー                      本社:東京都目黒区    社長:小瀧龍太郎

株式会社モニック                      本社:東京都渋谷区    社長:物袋良雄